
岐阜県立岐阜商業高等学校

校 長 村山 義広
学校住所 岐阜市則武新屋敷1816-6 電話 058-231-6161

学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 令和4年度県立岐阜商業高等学校 学校運営協議会 (第1回)
- 2 開催日時 令和4年7月4日(月) 10:00~11:30
- 3 開催場所 県立岐阜商業高等学校 凜心会館2階
- 4 参加者

会 長	川島 政樹	カワボウ(株)代表取締役社長
副会長	大友 克之	学校法人 朝日大学 学長
委 員	和田 直也	岐阜市議会議員
	大野 裕美	早田公民館 前館長
	西村 知子	全日制PTA特別活動委員長
	尾山 智子	定時制育友会副会長
学 校 側	村山 義広	校長
	高水 正明	副校長
	多田 克美	事務部長
	吉田 美智代	教頭
	久保田 滝敏	教頭
	田中 英淳	商業教育推進部長
	下平 昌子	教務部長
	小森 和憲	生徒指導部長
	大池 須美子	進学指導部長

5 会議の概要(協議事項)

(1) 学校長挨拶

(2) 教育指導の重点及び学校経営計画について

○全日制

意見1: 日商簿記2級の取得は生徒たちの自信になり、確かな成果を上げている。ぜひ日商簿記2級の社会的な位置付け(高いステータス性)を事前に伝えたくて取り組ませてほしい。

若年層の離職が大きな問題になっている。これからは企業が学校側に望ましい人材を要望するだけでなく、学校側から企業に要望することも重要である。双方で人材育成に取り組めるとよい。

意見2: ICT機器を活用できる生徒とそうでない生徒の差が大きくなっている。教員はICT機器をツールとして使いこなせるようにし、リテラシーの問題と合わせて生徒に指導できるようにする必要がある。ただ、ツールを使いすぎると、従来、我が国

の教育が得意としてきた読み書きそろばんがおろそかになる恐れもあるのでバランスが必要である。

課題解決型学習において、自らの意見を発表することに大変意義があるが、グループ発表の場合、ICT機器が使いこなせる生徒や、話すことが得意な生徒を中心とした発表になってしまう恐れもあるので、ぜひ一人一人に活躍の場を提供してほしい。

- 意見3：検定に関する情報が全てのクラスに均等に示されていないのではないか。
⇒組織的に全クラスに伝えているが、案内の伝え方に温度差があるのかもしれない。
今後、温度差が生じないように配慮する。
先生から声かけをするなどして全員が検定を受ける雰囲気をつくってほしい。
- 意見4：勝って当然、合格して当然と思われがちだが、勝てなかったり、不合格になったりした生徒に対する心のケアを大切にしてほしい。
- 意見5：探究活動の見える化とグローバルビジネス科の英検取得状況について知りたい。
⇒探究活動の見える化は難しいが、学校が大事にしていることの1つに、将来起業したいと考える生徒の育成がある。最近、将来起業したいと考える生徒が増えてきているので大事にしていきたい。英検の取得は現在厳しい状況である。今年度から自宅で毎日オンライン英会話の時間を30分設けることで実践的な英語力の育成に努めている。
- 意見6：本校の生徒は本当にマナーがよい。登下校時の苦情も私の耳には入ってこない。
- 意見7：校則については、良い悪いは別として、ルールだから守り、そのルールの中で実力を発揮することも大切である。ルールを世の中に合わせて変えていくことも必要であるが、伝統を守ることも必要である。
- 意見8：本校に対する指定求人数が多いのは本校を卒業した先輩が頑張っているからだということを生徒に教える必要がある。また2、3年後の離職率を追跡調査し、離職が母校に及ぼす影響を検証していく必要がある。
- 意見9：AI（ディープラーニングによる人工知能）は、膨大な失敗をして、その中から成功への道筋を見つけるが、人間も同様である。多くの失敗をしたうえで成功体験が得られるような生徒指導、進路指導を目指してほしい。
- 意見10：今年度の特別活動の実績を教えてください。
⇒春のバレーボール大会は開催できなかったが、文化祭、球技大会を実施していきたい。日々、生徒会活動、委員会活動は頑張っている。

○定時制

- 意見1：検定に向けてのケアはされているのか。
⇒全員で検定に向かう雰囲気を作り出すことは難しいが、個別の対応は行っている。
- 意見2：岐阜市立草潤中学校との連携はあるのか。
⇒特に連携はない。

(3) 学校全般について

- 意見1：凜心会（同窓会）を在校生にも認知させることができないだろうかと考えている。
- 意見2：保護者への連絡にはメールを使用しているのか。
⇒保護者からの欠席連絡はForms、保護者への連絡はすぐメール（メーリングソフト）を使用している。
- 意見3：スクール・ポリシーにふるさと教育を掲げているが、岐阜の大学への進学を目指す生徒を増やすために高大連携が必要である。また、企業と大学も協力していきたい。

6 会議のまとめ

第1回学校運営協議会では、種々の意見交換が行われたうえで、全委員より今年度の本校の学校運営基本方針について承認が得られた。

企業、大学の立場から指摘を受けたことはグローバルな視点に立ったもので学校にとって有難いものであった。今回得られた意見や提案に関しては、早急に検討したい。